

審査結果報告書

2020年 8月 26日

主査 氏名 生地 新



副査 氏名 渋谷 明隆



副査 氏名 宮岡 等



副査 氏名 高相 晶士



1. 申請者氏名 : DM13023 白井 教子

2. 論文テーマ :

看護師主体の「せん妄ケアプログラム」の有用性の検討

3. 論文審査結果 :

本論文は、病棟におけるせん妄の予防および看護師のせん妄についてのアセスメント能力と看護ケアの向上を目的に、「看護師主体のせん妄ケアプログラム」を開発し、その有用性を実証的に検討した研究に基づいている。単にケアのプログラムを開発しただけではなく、それをプログラム導入前と導入後の時期に300名を超える患者に適用し、せん妄の発症率を下げるという効果を実証的に示した。また、研究に参加した看護師からもその有用性について高い評価を得た。本論文は、方法論も適切で、せん妄の発症率という客観的な指標でせん妄ケアプログラムの有用性を実証しており、臨床看護学・リエゾン看護の領域において、非常に価値のある論文である。

申請者は、研究の意義や方法についてわかりやすく説明、質疑においても的確な応答を行った。

以上より、審査委員会では、本論文が北里大学大学院医療系研究科博士課程の学位論文にふさわしい論文と判断した。